

ごみステーション

カラス対策ガイド

住民のみなさんより、ごみステーションに出されたごみがカラス等の動物により散らされ、ごみの散乱被害で困っているという相談を多く頂いております。ごみステーションにおけるごみの散乱は、まちの美化や効率的な収集作業の妨げになるだけでなく、利用者同士のトラブルの原因にもなりかねません。ごみの出し方を工夫することによって被害を減少させることができます。

自宅でできるカラス対策

◎ごみ出しのマナーを守ろう

- ・ごみを放置する時間が長くなるとカラスに荒らされる可能性が高くなります。決まった時間にごみを出しましょう。

◎生ごみが見えないようにしましょう

- ・カラスは、視覚でエサを探すのでエサになる生ごみを隠すことによって被害が減少されます。
- ・生ごみは、新聞等に包んでごみ袋の中心付近へ入れましょう。
- ・ごみが出ないように袋の口をしっかり結んで出しましょう。

◎生ごみを減らそう

- ・カラスのエサとなる生ゴミや残飯を減らせば被害を減らせることができます。
- ・生ごみは、水を切ってから捨てましょう。

悪い例 1



防鳥ネットがごみ全体にかかっておらず、ごみのはみ出ししている

改善例 1



防鳥ネットがごみ全体を完全に覆っている

悪い例 2



防鳥ネットが破れている

改善例 2



穴が開いていない防鳥ネットを使用する
穴を縫って使用する

悪い例 3



防鳥ネットがごみ全体にかかっておらず隙間ができています

改善例 3



ごみ全体に防鳥ネットがかかっており隙間をなくすために重しなどで隙間をうめる（収集後は重し等を片付けましょう）

悪い例 4



袋を結んでいるごみが袋から出ている

改善例 4



袋の口が結ばれていて袋の中身が出ていない

防鳥ネット等を使用する場合の 注意事項

◎注意事項

- ・防鳥ネット等を使用する場合は、通行人等の通行の妨げにならないように注意して設置しましょう。
- ・防鳥ネット等を使用する場合は、管理者が責任を持って適正に管理してください。
- ・防鳥ネット等は、収集が終わりましたら速やかに片付けるように心掛けましょう。

防鳥ネットに関するお問い合わせ先

高松市環境指導課適正処理対策室

〒760-0080 高松市木太町2282番地1環境業務センター2階

電話：087-839-2370 FAX087-837-1458

Eメール：hai_si@city.takamatsu.lg.jp